

NEWS

「MSC Apex Generative Design 2022.2」リリース

2022 年 6 月 30 日

Hexagon

Hexagon では、「MSC Apex Generative Design 2022.2」をリリースしました。

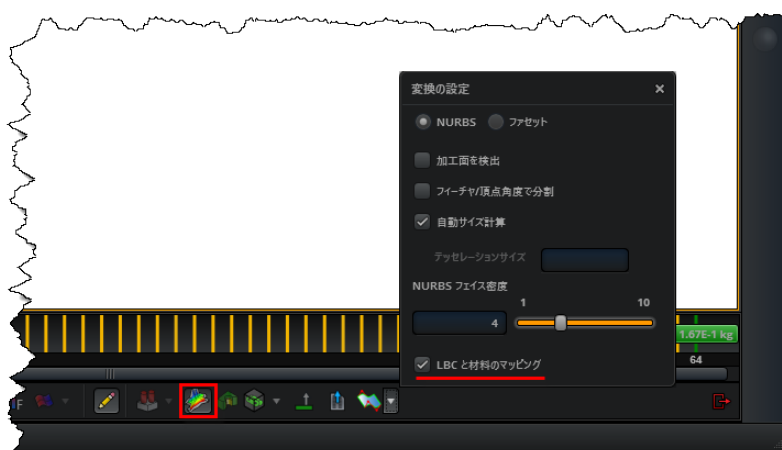
MSC Apex Generative Design 2022.2 リリースでは、MSC Apex との連携を中心に機能の追加と改良が多く行われております。

機能強化や新機能をより迅速に提供するために、MSC Apex Generative Design は四半期ごとのリリースサイクルに移行しましたので、お客様へ年間を通じてより頻繁なアップデートを提供することができます。



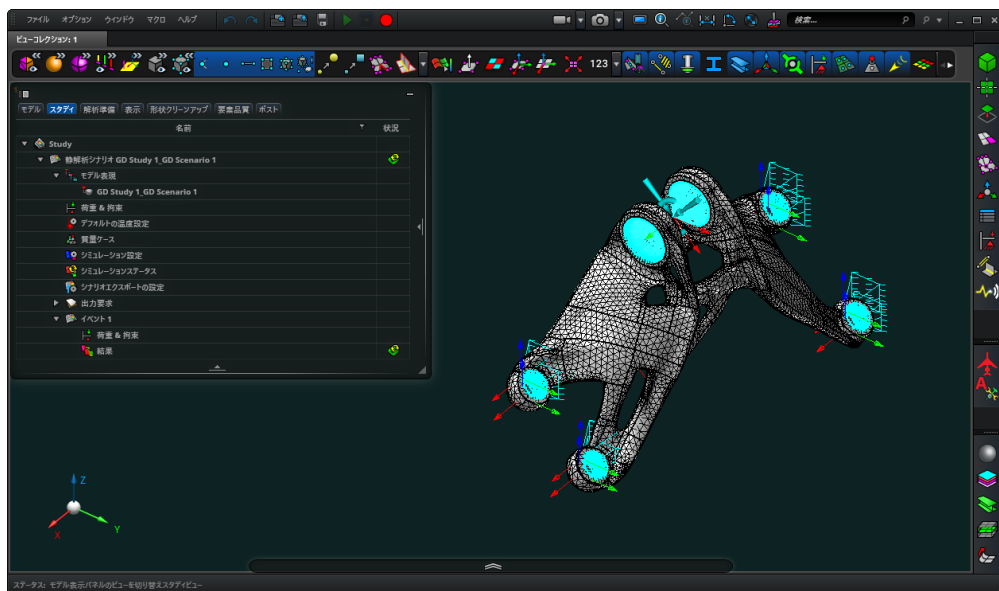
- 最適化された形状を詳細に検証するための機能追加

- 設計候補に対して荷重と拘束と材料のマッピングが自動的に行えるようになりました。・ポスト処理の“設計候補の形状を前処理へ転送”ボタンを実行すると、自動的に NURBS へ変換し、設計領域との交差を実施します。その後、荷重と拘束がマッピングされ、材料がこの新しい形状に割り当てられます。



- 上記の処理が行われた MSC Apex Generative Design のデータベースを MSC Apex で開くことができます。MSC Apex では、荷重と拘束と材料情報がマッピングされた設計候補の形状にメッシュを作成し、直接 FE シミュレーションを実行して設計候補を詳細に検証することができます。

- 動的荷重を追加し、周波数応答解析や非線形解析を実行して、設計候補の性能を評価することもできます。



- 最適化エンジンの機能向上 (SuperVoxel フェーズ 1):
 - パフォーマンスが向上しました。
 - 最適化中のメモリ使用量が削減されました。(小規模の GPU でより高い複雑度の設定を可能)。
- 使いやすさの向上:
 - アプリケーション設定のデフォルトで GPU オプションが有効化されました。使用可能な GPU がない場合、最適化は自動的に CPU を使用して計算が実行されます。

サポートされている CAD システム

● MSC Apex Generative Design 2022.2 がインポートできるファイルタイプ:

ACIS	R27 まで
CATIA V4	4.x すべて
CATIA V5	R10 ~ R31
CATIA V6	2011 ~ 2013X
3D Experience	2014 ~ 2020X
IGES	5.2 / 5.3
Inventor	2021 まで
Parasolid XT	30 までのテキストファイル(.x_t)とバイナリファイル(*x_b)
Pro/Engineer / Creo	13 ~ Creo 8.0
SolidWorks	2021 まで
STEP	AP 203 / 214 / 242(.stp)
光造形 STL	テキストファイルとバイナリファイル(.stl)
Unigraphics/NX	11.1 ~ NX CR 1969

MSC Apex Generative Design 2022.2 がエクスポートできるファイルタイプ:

Parasolid XT	バージョン 30 のテキストファイル(.x_t)とバイナリファイル(*x_b)
ACIS	.sat
光造形 STL	テキストファイルとバイナリファイル(.stl)
IGES	.igs
STEP	.stp

これらの詳細に関しては、「MSC Apex Generative Design 2022.2 リリースガイド(日本語版)」をご参照ください。

MSC Apex Generative Design の基本的な機能紹介と操作体験を行っていただきます“**MSC Apex Generative Design 体験セミナー**”と、14 日間の無償ライセンスを提供する“**MSC Apex Generative Design フリートライアル**”を随時受け付けております。

ご興味がありましたらお手数ですが営業までご連絡ください。

フリートライアルは、以下のサイトからもお申し込みいただけます。

<https://www.mscsoftware.com/MSC-Apex-Generative-Design/Free-Trial>

以上

■ この件に関するお問い合わせ

マーケティングコミュニケーション部 秋元

TEL: 03-6275-0870 / E-mail: hexagonmi.jp.marketing@hexagon.com